TOOLS for CC1 for Mac
主なアップデート内容

V1.2.0

V1.1.1 → V1.2.0

- Intel 製プロセッサ搭載の Mac に対応しました。
- CC1 から MixKey をリモートコントロールできるようになりました。
- MGX/URX のリモートコントロール機能を拡張しました。
- 軽微な不具合を修正しました。

Control Center

V1.2.1 → V1.3.0

- CC1 のファームウェアを V1.0.1 にアップデートできるようになりました。

CC1 Firmware

V1.0.0 → V1.0.1

- フェーダーの解像度を改善しました。

V1.1.1

以下の不具合を修正しました。

- Control Center のメモリ使用量が増え続ける。
- TOOLS for CC1 をインストールした状態で Cubase/Nuendo のフォルダートラックを使用すると、Cubase/Nuendo がクラッシュする場合がある。
- TOOLS for CC1 がインストールされていると、Nuendo Live がクラッシュする場合がある。
- TOOLS for CC1 と Yamaha Console Extension の両方がインストールされていると、どちらかが正しく機能しない。（CC1 のリモートコントロール機能が動作しないか、ヤマハ製デジタルミキサーと Steinberg 社製 DAW との連携機能が動作しない。）

V1.1.0

Control Center

V1.1.0 → V1.2.0

- CC1 から MGX/URX をリモートコントロールできるようになりました。
- CC1 の「プロファイル切り替えボタン」による切り替えの対象にするプロファイルを選択できるようになりました。
- 軽微な不具合を修正しました。

V1.0.0

- ファーストリリースバージョン